

2020年の春季大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により参加者の安全の確保が難しいと判断し、**現地での会場開催は行わず、予稿集の発行により大会開催とすること**にいたしました。現地での大会開催を心待ちにしていた会員の皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解をお願いいたします。なお、今回発表予定の講演内容は次回以降発表していただいで差し支えございません。参加費と投稿料、懇親会費の取扱いと返金方法は、後日別途お知らせいたします。

日本気象学会 2020 年度春季大会

会期：2020年5月19日（火）～5月23日（土）

会場：カルッツかわさき

〒210-0011 神奈川県川崎市川崎区富士見 1-1-4

TEL: 044-222-5211

<http://culttz.city.kawasaki.jp/>

大会実行委員会担当機関：国立研究開発法人海洋研究開発機構，防衛大学校，横浜国立大学

大会委員長：米山 邦夫（海洋研究開発機構）

当日の会場への連絡先：大会実行委員会事務局（カルッツかわさき ホール受付）

TEL: 未定

※確定後大会ページ (<https://www.metsoc.jp/meetings/2020s>) にて公開予定

交通の案内：

電車：JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩15分

バス：川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「教育文化会館前」

・川崎市営バス(系統番号：川04・川05・川07・川10・川13・川15)

・臨港バス(系統番号：川02・川03)

交通アクセス



電車：JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩15分

バス：川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「教育文化会館前」

・川崎市営バス

(系統番号：川04・川05・川07・川10・川13・川15)

・臨港バス

(系統番号：川02・川03)

※主なバス乗り場：① ② ③ ④ ⑤

周辺MAP



【駐車場・駐輪場のご案内】

地下駐車場／一般車・高さ制限2.1m

一般用駐車場……………60台

身障者用駐車場……………4台

屋外(来館者用)

自動二輪駐輪場……………18台

自転車駐輪場……………351台

駐車場は数に限りがありますので、ご来館の際は、公共交通機関などをご利用ください。

現地での会場開催はありませんのでご注意ください

大会行事予定

A会場 : ホール (1F席)	総会・授賞式・記念講演・公開気象講演会
B会場 : 中会議室1・2・3 (1F)	: ホール (1F席)
C会場 : 大会議室1・2 (1F)	大会受付・事務局 : ホール受付 (2F)
D会場 : 大会議室3・4 (1F)	懇親会場 : キリンビール横浜工場 (生麦)
ポスター会場 : アクスタスタジオ (1F)・ホールフロント (1F)	: (送迎バスで移動)

(企業展示・リクルートブース併設)

() 内は講演数と講演番号

		A会場	B会場	C会場	D会場
5月19日 (火)	13:00～ 15:30	降水システムⅠ (9, A151～A159)	気候システムⅠ (10, B151～B160)	熱帯大気Ⅰ (10, C151～C160)	中層大気 (10, D151～D160)
	15:30～ 17:30	ポスターセッション (第1部: 15:30-16:30) (17, P101-P134 のうち奇数番号) (第2部: 16:30-17:30) (17, P101-P134 のうち偶数番号)			
5月20日 (水)	09:30～ 11:30	気候システムⅡ (8, A201～A208)	降水システムⅡ (8, B201～B208)	大気力学 (8, C201～C208)	気象予報Ⅰ (8, D201～D208)
	11:30～ 12:30	ポスターセッション (19, P201-P219)			
	13:30～ 15:20	総会			
	15:30～ 17:15	学会賞、藤原賞、岸保・立平賞受賞者記念講演			
	18:30～ 20:10	懇親会 送迎バス発車時刻 往路: 17:40 (大会会場前) 復路: 20:30 (懇親会会場前)			
5月21日 (木)	09:30～ 11:30	熱帯大気Ⅱ (8, A301～A308)	降水システムⅢ (8, B301～B308)	専門分科会3 「IoT」の発展は気象 学にイノベーション をもたらすのか? (9, C301～C309)	気象予報Ⅱ (8, D301～D308)
	11:30～ 14:30	ポスター・セッション (第1部: 11:30-12:30) (17, P301-P334 のうち奇数番号) (第2部: 13:30-14:30) (17, P301-P334 のうち偶数番号)			
	14:30～ 18:00 D会場 ～16:30	専門分科会1 「高性能スーパー コンピュータを用 いた最新の気象科 学の進展と展望」 (12, A351～A362)	気候システムⅢ (14, B351～B364)	専門分科会2 「気象分野におけ る途上国支援・協力の 現状と今後の展望」 (15, C351～C365)	観測手法Ⅰ (8, D351～D358)
5月22日 (金)	09:30～ 12:30	降水システムⅣ (12, A401～A412)	環境気象・物質循環 (6, B401～B406) (6, B407～B412)	大気境界層・大気放射 (9, C401～C409) (3, C410～C412)	観測手法Ⅱ (12, D401～D412)
	14:00～ 17:00 B会場 ～15:30 C会場 ～15:40	公開気象講演会 「命を守る身近な 気象情報」	中高緯度大気 (5, B451～B455)	降水システムⅤ (7, C451～C457)	

大会 1 日目と 3 日目のポスター発表は 2 部制といたします。奇数番号のポスターは前半 1 時間 (1 日目:15:30-16:30, 3 日目:11:30-12:30), 偶数番号のポスターは後半 1 時間 (1 日目:16:30-17:30, 3 日目:13:30-14:30) に発表を行ってください。
発表件数: 300 件 (専門分科会 36, 一般口頭発表 177, ポスター 87)

当大会予稿集に掲載された著作物については、以下の規程「日本気象学会の刊行物に掲載された著作物の利用について」(https://www.metsoc.jp/teikan/MSJ_kitei_copyrightpolicy.pdf) に準じます。

本プログラムの記載内容に関する問い合わせは、〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1 気象研究所内 講演企画委員会 (E-mail: kouenikaku2020s@mri-jma.go.jp) まで